

令和6年度 市の裁量により増減する事業一覧

(単位:千円)

No.	事業名	R5予算 (事業費)	R6予算 (事業費)	増減額 (事業費)	対象事業者・団体 等の名称	増減の内容とそれに至った理由
1	北九州市勤労者福利厚生事業補助金	2,000	1,500	▲ 500	福岡県北九州地域労働者福祉協議会	決算実績等を踏まえた予算の積算見直しによる補助金の減額。
2	職業訓練事業費補助金	4,500	4,100	▲ 400	職業訓練法人北九州地区職業訓練協会	決算実績等を踏まえた予算の積算見直しによる補助金の減額。
3	北九州市生産性向上・賃金引上げ応援補助金	8,000	7,000	▲ 1,000	国の業務改善助成金の交付額確定を受けた、市内にある中小企業・小規模事業者	令和6年1月までの申請実績を踏まえ、補助金交付見込件数を見直したものの。(令和5年度新規事業)
4	スタートアップSDGsイノベーショントライアル事業補助金	80,000	0	▲ 80,000	—	当該事業を他事業と整理統合し廃止した上で、「企業変革・スタートアップ・グロースサポート事業」(84,500千円)をR6年度予算に新規計上し、業務委託による受託事業者を通じたスタートアップへの資金支援を行うこととしたもの。
5	スタートアップ起業家育成サポート事業補助金	0	1,000	1,000	—	スタートアップを増やしていくためには、成功事例のロールモデルを生み出し、次々と起業家が生まれ、成長していくエコシステムが形成される必要があるが、スタートアップ支援に知見のある民間が主体となった、起業家を輩出し育成する取組との連携が必要であるため、民間主体の起業家育成アクセラレーションプログラムを対象とした当該補助金を新設。
6	北九州市中小企業海外展開支援助成金	4,500	4,000	▲ 500	—	決算実績等を踏まえた予算の積算見直しによる助成金の減額。
7	北九州市ものづくり中小企業職場環境改善支援助成金	6,000	0	▲ 6,000	—	助成目的である人材確保や定着は、ものづくり企業に限らない課題となっている為、本事業を終了し、全業種の中小企業を対象としたクールオフィス・サポートプロジェクト(6,000千円)をR6年度予算に新規計上。

No.	事業名	R5予算 (事業費)	R6予算 (事業費)	増減額 (事業費)	対象事業者・団体 等の名称	増減の内容とそれに至った理由
8	北九州市中小企業 大学校直方校研修 生派遣補助金	533	0	▲ 533	—	中小企業大学校直方校閉校に伴い 事業廃止。
9	中小企業人材確保 支援助成金	1,296	1,000	▲ 296	—	決算実績等を踏まえた予算の積算 見直しによる助成金の減額。
10	中小企業技術開発 振興助成金	19,205	17,000	▲ 2,205	—	決算実績等を踏まえた予算の積算 見直しによる助成金の減額。
11	北九州市大規模展 示会等出展支援助 成金	4,800	3,600	▲ 1,200	—	決算実績等を踏まえた助成企業数 の見直しによる助成金の減額。
12	巡回指導・マッチ ングコーディネータ 事業補助金	2,919	2,793	▲ 126	(公財)北九州産 業学術推進機構	決算実績等を踏まえた予算の積算 見直しによる補助金の減額。
13	北九州市中小企業 支援センター特定支 援事業補助金	17,370	17,200	▲ 170	(公財)北九州産 業学術推進機構	決算実績等を踏まえた予算の積算 見直しによる補助金の減額。
14	北九州市中小企業 支援センター特定支 援事業補助金	22,320	0	▲ 22,320	(公財)北九州産 業学術推進機構	新型コロナウイルス感染症の5類移 行等を踏まえ、一般施策で対応す るため事業廃止。
15	北九州市事業承継・ M&A促進化助成金	3,500	2,500	▲ 1,000	—	決算実績等を踏まえた予算の積算 見直しによる助成金の減額。
16	セカンドスタートア ップ推進事業	1,500	2,500	1,000	—	事業の本格稼働に伴う助成対象者 の増加に対応するため、R6年度予 算額を増額。 (3者→5者)

No.	事業名	R5予算 (事業費)	R6予算 (事業費)	増減額 (事業費)	対象事業者・団体 等の名称	増減の内容とそれに至った理由
17	北九州市中小企業 支援センター特定支 援事業補助金	0	3,080	3,080	(公財)北九州産 業学術推進機構	製鉄業における電炉プロセスへの 転換に伴い、必要・変更となる技術 や市内のサプライチェーンを調査す るもの。
18	(仮称)クールオフィ ス・サポートプロジェ クト助成金	0	5,926	5,926	—	若年人材等の確保を促進するため、 中小企業が先進的な職場環境改善 に取り組む場合に必要経費の一部 を助成するもの。
19	(仮称)北九州市商 店街等におけるテナ ント出店支援に関す る補助金	0	20,000	20,000	官民が連携し誘 致したテナント事 業者	R6年度新規事業「大きなシャッター ヒラックプロジェクト」にて実施予定。 併せて取り組む「商店街テナント リーシング支援事業」にて、官民が 連携して誘致したテナントの入居を 後押しするため、店舗改装費等を支 援するもの。
20	(仮称)紫川周遊イベ ント支援事業補助金	0	10,000	10,000	市内に活動拠点 を持つ法人又は 団体	小倉都心部に新たな賑わいを創出 し、来街者の周遊により市内消費を 促進するため、紫川周辺エリアで実 施するイベントの開催事業者に対 し、事業費の補助を実施。
21	(仮称)木造飲食店 における簡易型自動 消火装置の設置に 関する補助金	0	8,415	8,415	特定消防区域の 木造飲食店	令和6年1月3日の魚町火災を受 け、木造商店街密集地域等の木造 飲食店(約170店舗)の防火対策と して「簡易型自動消火装置」の設置 について補助を実施。
22	商店街等における火 災及び自然災害から の再開支援に関する 補助金	24,000	48,000	24,000	商店街で営業を 再開する火災・自 然災害等の被災 者	令和6年1月3日の魚町火災を受 け、被災店舗の営業再開を支援す るため、R6年度予算額を増額。(40 店舗分を計上)
23	商店街活性化支援 事業補助金	15,305	13,285	▲ 2,020	①商店街の空き 店舗へ出店する 者等 ②商店街組合等	決算実績等を踏まえた予算の積算 見直しによる補助金の減額。
24	北九州産業学術推 進機構補助金	310,873	301,600	▲ 9,273	(公財)北九州産 業学術推進機構	人員配置の見直し等を踏まえた、予 算の積算見直しによる補助金の減 額。
25	研究開発プロジェ クト支援補助金	49,105	48,800	▲ 305	(公財)北九州産 業学術推進機構	市内企業の技術力強化、新ビジネス 創出を図るため、前年度と同額程 度を維持するもの。
26	DX推進補助金	133,000	70,000	▲ 63,000	(公財)北九州産 業学術推進機構	市内企業の事業変革に向けた次の ステップに移行するため、DX補助 金について、単にIT機器を導入する 場合等への補助を削減し、計画策定 への補助や、既にDXに取り組んで いる企業の取り組み拡充に対する補 助に重点化。(IT機器導入を希望す る企業には、国のIT導入補助金等 の活用を促す)

No.	事業名	R5予算 (事業費)	R6予算 (事業費)	増減額 (事業費)	対象事業者・団体 等の名称	増減の内容とそれに至った理由
27	カーボンニュートラルを成長の機会と捉えたGX推進補助金	5,000	47,672	42,672	(公財)北九州産業学術推進機構	「北九州GX推進コンソーシアム」を通じ、最先端の研究開発・社会実装、GX関連企業の集積、地域企業のGX支援等を推進、強化するもの。
28	北九州の大学間連携によるDX推進大学補助金	11,500	20,000	8,500	(公財)北九州産業学術推進機構	同種の事業を実施する複数の高等教育機関と連携を図ることで、事業の対象者及び業界を拡充し、地域企業の生産性向上等をより加速させるもの。
29	現場リーダー向け生産性向上スクール補助金	3,000	1,000	▲ 2,000	(公財)北九州産業学術推進機構	補助内容の見直し等による補助金の減額。
30	学術研究都市の「知」を活用した拠点化の推進補助金	0	6,000	6,000	(公財)北九州産業学術推進機構	学研都市の認知度向上を図り、更なる研究開発等の集積や拠点化を推進するもの。
31	半導体(グリーンデバイス)産業の振興補助金	43,500	45,200	1,700	(公財)北九州産業学術推進機構	地域企業の販路拡大や研究開発支援、人材育成の強化を図るため、前年と同額程度を維持するもの。
32	EV産業の拠点化支援補助金	24,060	26,760	2,700	(公財)北九州産業学術推進機構	EV化参入などの地元企業支援の強化を図るため、高度人材育成や自動運転技術の高度化、関連企業誘致に取り組むもの。
33	北九州観光コンベンション協会観光事業部運営補助金	12,466	11,219	▲ 1,247	公益社団法人北九州観光コンベンション協会	運営経費見直しによる補助金の減額。
34	北九州市宿泊施設等改修事業補助金	12,000	0	▲ 12,000	—	R2年度から市内宿泊施設に対してトイレの洋式化やワーケーションスペースの設置、新型コロナ対策等の補助を実施し、R5年度をもって、必要な整備に対する補助は概ね終了したため、事業を廃止するもの。
35	門司港レトロ観光列車運行補助金	18,000	16,000	▲ 2,000	平成筑豊鉄道株式会社	官民連携により経営努力を促し、年間利用者の増加による旅客運賃収入を確保することから、運行補助金を200万円削減するもの。
36	門司港レトロ観光列車夜間運行補助金	2,600	2,500	▲ 100	平成筑豊鉄道株式会社	初年度に必要な準備費用に該当する部分を削減したことによる、運行補助金の減額。
37	北九州市にぎわいづくり懇話会補助金	12,974	8,000	▲ 4,974	北九州市にぎわいづくり懇話会	北九州市にぎわいづくり懇話会の一部事業見直しによる補助金の減額。
38	企業立地促進補助金	1,517,000	863,700	▲ 653,300	—	企業から提出された事業計画書に基づき、投資額に応じて補助金交付見込額を算定したもの。

No.	事業名	R5予算 (事業費)	R6予算 (事業費)	増減額 (事業費)	対象事業者・団体 等の名称	増減の内容とそれに至った理由
39	(仮称)半導体等サプライチェーン構築事業補助金	0	20,000	20,000	—	九州への半導体関連投資の増加による輸送需要を新たなビジネスにつなげるため、北九州市内および市内近隣で半導体製造装置の梱包・保管を行う事業者に対して補助するもの。
40	九州発貨物の集約拠点化支援事業補助金	30,563	12,523	▲ 18,040	—	本事業は3か年事業であり、毎年度補助率を低減させ、事業者の自立を促すこととしている。令和6年度は3年目であり、補助率を65%(令和5年度)から25%に見直したことに伴い、予算額が減少したものの。
41	北九州市農林業生産構造特別対策事業費当補助金(北九州市産米安全確保対策事業)	137	50	▲ 87	農業協同組合	決算実績等を踏まえた予算の積算見直しによる補助金の減額。
42	北九州市農林業生産構造特別対策事業費当補助金(豊かな実りを育む農地再生事業)	1,750	100	▲ 1,650	—	決算実績等を踏まえた予算の積算見直しによる補助金の減額。
43	北九州市農林業生産構造特別対策事業費当補助金(営農組織活性化支援事業)	200	100	▲ 100	—	決算実績等を踏まえた予算の積算見直しによる補助金の減額。
44	鳥害防止対策補助金	30	0	▲ 30	—	決算実績等を踏まえた予算の積算見直しによる補助金の減額。
45	狩猟免許取得者支援補助金	48	10	▲ 38	—	決算実績等を踏まえた予算の積算見直しによる補助金の減額。
46	農作物等鳥獣害防除対策事業補助金	1,074	1,100	26	—	農林業者の団体を対象とした、農林業被害を予防するための電気柵等設備投資への補助金で、前年度と同額程度を維持するもの。
47	健康で元気な「卵・にわとり」づくり事業補助金	630	600	▲ 30	北九州市養鶏協会	北九州市養鶏協会が行う防疫等に関する取組みへの補助金で、要望調査により、対象物品の経費を精査したものの。
48	畜産公害防止施設設置事業費補助金	650	600	▲ 50	市内畜産農家	市内畜産農家が行う畜産公害防止に関する取組みへの補助金で、要望調査により、対象機械の金額を精査したものの。
49	畜産公害防止対策資金融資利子補給補助金	10	22	12	市内畜産農家	市中金利が上昇していることから、補助金を増額するもの。

No.	事業名	R5予算 (事業費)	R6予算 (事業費)	増減額 (事業費)	対象事業者・団体 等の名称	増減の内容とそれに至った理由
50	北九州市水産業振興対策事業費補助金	52,324	63,324	11,000	水産団体等	漁業者からの製氷施設や船揚施設の更新に関する補助要望が増加したため、補助金を増額。
51	渡船運賃補助金	120	77	▲ 43	海岸清掃ボランティア	決算実績等を踏まえた予算の積算見直しによる補助金の減額。
52	水洗便所改造助成金	20	0	▲ 20	藍島内の汲み取り便所を水洗便所に改造する者	藍島の水洗化率が100%に到達し、事業目的を達成したため事業廃止。